【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公開番号】特開2015-163211(P2015-163211A)
【公開日】平成27年9月10日(2015.9.10)
【年通号数】公開・登録公報2015-057
【出願番号】特願2015-83158(P2015-83158)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　25/095　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　25/00　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　25/09　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　2/82　(2013.01)
Ａ６１Ｂ　5/055　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　6/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　25/095
Ａ６１Ｍ　25/00　６１０
Ａ６１Ｍ　25/09　５５０
Ａ６１Ｆ　2/82
Ａ６１Ｂ　5/05　３９０
Ａ６１Ｂ　6/00　３３１Ｅ
Ａ６１Ｂ　6/00　３７０

【誤訳訂正書】
【提出日】平成28年8月9日(2016.8.9)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００２３
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００２３】
マーカーによりドープされた少なくとも一つのロッド型体に関して機器本体表面上の固定化されたアクティブＭＲマーカーが用いられることにより、ＭＲＴにおけるアクティブＭＲマーカーの高いコントラストとパッシブマーカーの多方面にわたる適用分野とが簡単な方法により組み合わされる。アクティブマーカーは、Ｘ線とＭＲＴ検査の両方のために構成され得る。かかる医療機器は、それぞれにドープされたいくつかのロッド型体を有することが好ましい。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
人間又は動物体に挿入可能な医療機器であって、
不良導電性を有すると共にマトリクス材と非金属フィラメントとから形成される少なくとも一つのロッド型体であって、該ロッド型体はパッシブＭＲマーカーによりドープされており、該ロッド型体はシージングマトリクスに埋め込まれている、前記ロッド型体を含む機器本体を含む上記医療機器において、

上記機器本体には、固定化されたアクティブＭＲマーカーが表面領域に具備されており、該アクティブＭＲマーカーはキレート錯体により共有結合で該表面に固定化されているか、又は膨張可能な被覆剤に埋め込まれていることを特徴とする、医療機器。
【請求項２】
上記医療機器はカテーテルまたはガイドワイヤーである、請求項１に記載の医療機器。
【請求項３】
上記ロッド型体は、０．１～０．７ｍｍの直径を有することを特徴とする請求項１記載の医療機器。
【請求項４】
上記ロッド型体は、タングステン粒子によりドープされ、該タングステン粒子は、ロッド型体のマトリクス材との関連において少なくとも５０重量％の比率でロッド型体に含まれることにより、上記タングステン粒子は、ＭＲマーカーとＸ線マーカーとを形成し、該タングステン粒子の粒径は１００ｎｍ以下であることを特徴とする請求項１～３のいずれかに記載の医療機器。
【請求項５】
上記医療機器は、追加のマーカーによりドープされた少なくとも一つの追加のロッド型体を含むことを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項６】
上記少なくとも一つのロッド型体は、少なくとも二つの異なるマーカーによりドープされることを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項７】
上記アクティブＭＲマーカーは、錯体を用いて上記表面領域に固定化され、該錯体は該機器本体に共有結合されるか又は膨張可能であって該機器本体の表面上に形成される被覆剤に埋め込まれており、アクティブＭＲマーカーは、ガドリニウム、セリウム、プラセオジム、ネオジム、プロメチウム、サマリウム、ユウロピウム、テルビウム、ジスプロシウム、ホルミウム、エルビウム、ツリウム、イッテルビウム及びルテチウムからなるグループからの元素又は元素の組み合わせ或いは元素の化合物を含むことを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項８】
上記医療機器は、細長の導電部を有しないと共に非強磁性材から形成される
ことを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項９】
上記機器本体は、バリウム（Ｂａ）、タングステン（Ｗ）、タンタル（Ｔａ）、オスミウム（Ｏｓ）、プラセオジム（Ｐｒ）、プラチナ（Ｐｔ）、金（Ａｕ）及び鉛（Ｐｂ）などの元素又は元素を含む化合物から選択されるＸ線マーカーをさらに備えることを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項１０】
上記パッシブＭＲマーカーは、常磁性、強磁性、フェリ磁性及び反強磁性の金属、合金、又は金属化合物から形成されることを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項１１】
上記パッシブＭＲマーカーは、コバルト（Ｃｏ）、ニッケル（Ｎｉ）、モリブデン（Ｍｏ）、ジルコニウム（Ｚｒ）、チタニウム（Ｔｉ）、マンガン（Ｍｎ）、ルビジウム（Ｒｂ）、アルミニウム（Ａｌ）、パラジウム（Ｐｄ）、プラチナ（Ｐｔ）、クロム（Ｃｒ）又は鉄（Ｆｅ）を含む金属、合金又は金属化合物を含むことを特徴とする請求項１０に記載の医療機器。
【請求項１２】
医療機器は幾つかのＭＲマーカーを備え、該ＭＲマーカーは、様々なシーケンスに対して最適化されることを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項１３】
上記医療機器は、カテーテル、カテーテル用のガイドワイヤー、ステント又はインプラ

ントであることを特徴とする請求項１に記載の医療機器。
【請求項１４】
上記アクティブＭＲマーカーはキレート錯体により表面領域に固定化されている、請求項７に記載の医療機器。
【請求項１５】
錯体が、機器本体に共有結合されている、請求項７に記載の医療機器。
【請求項１６】
上記シーケンスが、Ｔ１強調、Ｔ２強調又はグラジエントエコーである、請求項１２に記載の医療機器。
【請求項１７】
ロッド型体は、０．１～０．３ｍｍの直径を有することを特徴とする請求項１記載の医療機器。